

日本学生支援機構奨学金について

在学採用を希望する学生は、
改めて日本学生支援機構奨学金について確認してください

日本学生支援機構奨学金について

日本学生支援機構奨学金ってなに??

日本学生支援機構の概要

日本学生支援機構の奨学金事業は、意欲と能力のある方が経済的理由により大学・専門学校等への進学を諦めることがないよう支援することを目的とした国の教育施策。

また、本機構の奨学金制度の貸与型は、先輩からの返還金を直ちに後輩の奨学金として貸与する仕組みとなっています。

日本学生支援機構奨学金の申込にあたって

貸与

- ・ 申込者はあなた自身です。
つまり、「貸与型」は自分自身がお金を借りることになります。
- ・ 申込みから返還まで、手続きは全て自分自身が行います。

貸与・給付共通

- ・ 採用された学生のことを奨学生と呼び、奨学生番号が与えられます。
- ・ 入学後も、何度か書類の配付・提出等の手続きがあります。
学校からの案内を確認するようにしてください。

説明会欠席、書類未提出等の学生については、権利の廃止、辞退等の手続きを取ってまいります。

自己責任であることをよく理解しておくように。

申し込みの種類

① 予約採用 ……高等学校で
予約済の学生対象

② 在学採用 ……新規で申し込み

②在学採用の注意事項

※高校時代に手続きする予約採用申込ではなく、
大学入学後に新規で奨学金を申し込みをする場合です

申し込めば必ず利用できるものではありません。

修学状況・家庭の経済状況等を総合的に判断し、
支援機構が採用・不採用を決定します。

新入生の場合、給付型や無利子の第一種については
高等学校での評定等も条件に入ります。

入学時特別増額貸与奨学金は取扱いません。

貸与奨学金の種類

大きく分けて 2 種類あります

① 第一種 … 利息なし
採用条件が厳しい

② 第二種 … 利息あり
採用条件が緩やか

給付奨学金

給付型 … 返還不要
採用条件が厳しい

※採用となっても、家計や学力の見直しで区分変更または対象外となる場合もあります

※ただし在学中の成績によっては給付された額を全額返還してもらう場合があります。

※給付奨学金を受けることができるか
こちらのQRコードから給付奨学金の詳細な
シミュレーションが行えます。



貸与月額

第一種

月額 の種類	区分	大学			
		国・公立		私立	
		自宅	自宅外	自宅	自宅外
最高月額		45,000円	51,000円	54,000円	64,000円
最高月額 以外の月額			40,000円	40,000円	50,000円
		30,000円	30,000円	30,000円	30,000円
		20,000円	20,000円	20,000円	20,000円

第二種

20,000円~120,000円(10,000円単位を選択)

給付月額

学校種・世帯の所得金額に基づく区分		国 公 立		私 立	
		自宅通学	自宅外通学	自宅通学	自宅外通学
大学・短期大学・ 専修学校（専門課程）	第Ⅰ区分	29,200円 (33,300円)	66,700円	38,300円 (42,500円)	75,800円
	第Ⅱ区分	19,500円 (22,200円)	44,500円	25,600円 (28,400円)	50,600円
	第Ⅲ区分	9,800円 (11,100円)	22,300円	12,800円 (14,200円)	25,300円

※第一種奨学金と併せて採用となった場合、
区分によっては貸与奨学金の額が減額する場合があります

貸与または給付期間



奨学金 滞納1万人

3カ月以上 信用機関に登録

日本学生支援機構(旧日本育英会)の奨学金制度で、返還滞納者の個人信用情報機関への登録が1万件を超えたことがわかった。金融機関や信販会社に情報が提供されるため、「ブラックリスト化」とも呼ばれる。機構や大学から奨学金を受ける学生の割合も増えており、機構の調査で初めて5割を超えた。▼34面へあえぐ学生

受給学生の半数に

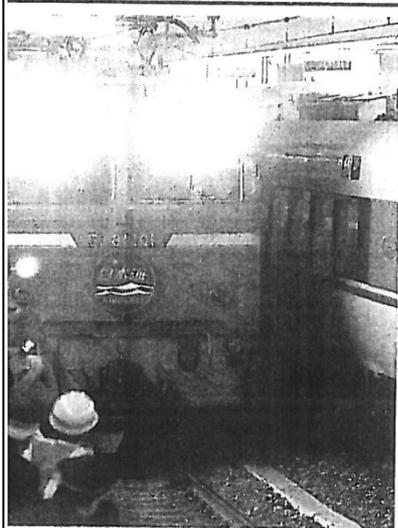
機構は、2010年度末時点で123万1378人に総額1兆118億円を貸し出し、3カ月以上の滞納額は約2660億円に上る。回収強化のため、10年度から3カ月以上の滞納者の情報を信用情報機関に登録し始めた。一度登録されると、返し終えても5年間残り、クレジットカードや住宅ローンの利用が制限される可能性がある。

年度は今年2月現在で5899件で計1万368件に達した。さらに、滞納が9カ月以上になると、機構は予告しただうで奨学金返還を求めて裁判所に督促を申し立てる。その件数も、06年度の1181件から、10年度は7390件と6倍に急増している。就職難が背景にあるとみられる。一方、夏、冬、下元

奨学金を受給する学部生(昼間)は、機構の10年度の調査で、大学独自の奨学金を含めると50・7%に達した。2人に1人を超えたのは初めて。02年度調査では31・2%だった。

学部生(昼間)の収入のうち家庭が負担する割合

が、00年度の72・4%から10年度は61・7%に減った。親が支える家計に頼りにくくなっていることがうかがえる。奨学金は、以前は無利子の「第1種」が主流だったが、受給者が増えているのは年利最大3%の利子が加わる「第2種」。返還の負担は増している。第1種は税金が財源だが、第2種は国が金融市場から資金調達して機構に有利子で貸し付けた資金が主な財源で、成績や所得の要件が第1種より緩い。第2種は1990年代まではごく一部だった。



発した。列車が動き出すと、「ありがとう」という叫び声がホームに響き渡った。これで大阪発のフルートレインはすべて姿を消す。日本海は1968年に寝台特急として走り始めたが、利用客は約20年前の4分の1に減り、廃止が決まった。

曜日 享月 日 年 号

Caution !

奨学金を申し込む前に知っておいてください

申し込むのはあなた自身＝あなた自身がお金を借ります

卒業後に返還していくこととなりますが、

もしも、返還を延滞したら・・・

個人信用情報機関に登録されます

クレジットカードが使えない

住宅・自動車等のローンが組めない 等

一度、登録されると、

返還完了後5年間は登録されたままになります。

卒業後の返還の事も視野に入れて、 適切な金額を設定してください。

日本学生支援機構のホームページに
「奨学金貸与・返還シミュレーション」という奨学金を返還する
ときのシミュレーションができるシステムがあります。
QRコードを活用してみてください。

